



リビング扇風機 保証書

持込修理

本書は、お買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に製品と本書をご持参・ご提示いただき、お申し付けください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にされない場合には、ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として、有料とさせていただきます。
(イ) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下、移動、輸送などによる故障および損傷。
(ハ) お買い上げ後の地震、水害、落雷、その他天災地変、および公害、煙害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定以外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
(ヘ) 本書のご提示のない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料期間修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。

※譲渡・転売・中古販売・オークション・個人売買・リサイクル店などによる販売品については、弊社の責任の範囲ではありません。

※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

※修理ご依頼品のご持参及びお持ち帰りの交通費、またご送付される場合の送料及びその他の費用はお客様のご負担となります。

※保証の範囲は、修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。

※出張修理を依頼され、本体に原因がないと判断した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。(出張修理対象製品のみ)

ご販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品 番	SKJ-3503DR		
	対 象 部 分	期 間 (お 買 上 げ 日 よ り)	保 証 の 条 件
保 証 期 間	本 体	1 年	持 込 修 理
お 買 上 げ 日	年 月 日		
お 客 様	お名前 ご住所 電 話	様	
販 売 店	販売店名 ご住所 電 話	印	

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。
お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。
お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。
弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど充分な注意を払います。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】 〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台 2-23-2
TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp
電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時(土・日・祝日を除く)

リビング扇風機 取扱説明書



品番 SKJ-3503DR

保証書付(裏表紙)

このたびは、リビング扇風機をお買上げいただき、
誠にありがとうございます。

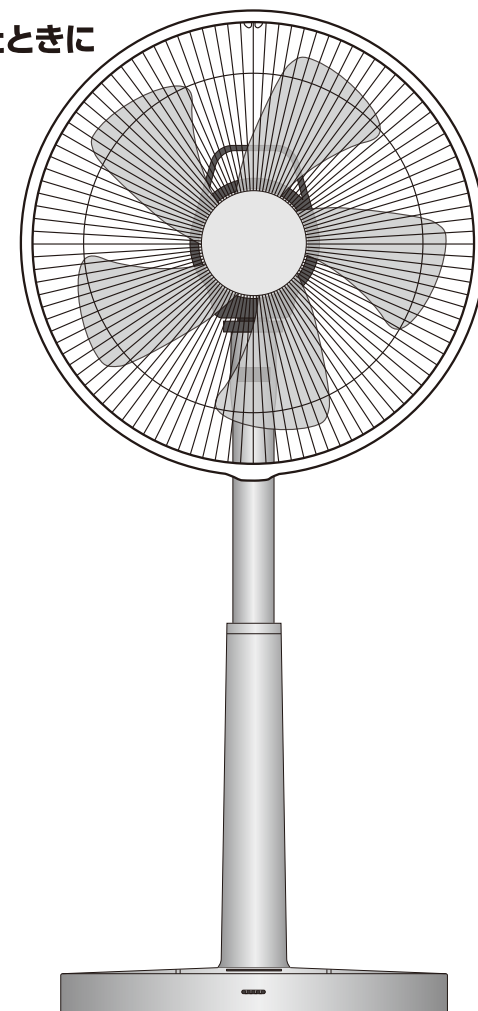
ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよく
お読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになった後は、大切に保管していただき、
取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときに
お役立てください。

もくじ

まず、付属品のご確認を.....	1
安全上のご注意.....	1~4
各部のなまえ.....	5
組み立てかた.....	5~6
使いかた.....	7~8
お手入れと保管について.....	9
修理サービスを依頼する前に.....	10
修理サービスについて.....	10
長期使用製品安全表示.....	10
保証書.....	裏表紙

製品は日本国内用に設計されていますので、
国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.



DC
モーター

リモコン
付き

5枚羽根

12h切
タイマー

左右
自動首振り

上手に使って 上手に節電

まず、付属品のご確認を!

付 属 品

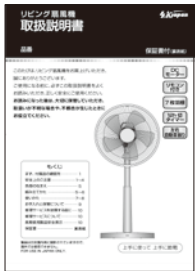


リモコンホルダー



リモコン

※動作確認用電池付き。
ご使用する際には、電池を
入れ替えてご使用ください。



取扱説明書
(本書)

付属品がこわれたり、紛失した場合はお買い上げの販売店までお申し付けください。(有料)

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この扇風機は家庭用です。これ以外の使用は絶対しないでください。
この用途以外でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負い
かねますのであらかじめご了承ください。

表示について

※ここに表示している『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するための
ものです。『警告』『注意』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な
内容ですので、必ず守ってください。



取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示して
います。



取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される
内容を表示しています。

表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。
(下記はその一例です)



⚡ 記号は、『警告や注意を促す』内容のものです。
図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)を示しています。



⊘ 記号は、してはいけない『禁止』内容のものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。



● 記号は、必ず実行していただく『強制』内容のものです。
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差込みプラグをコンセントから
抜く)を示しています。

※本書をお読みに
なった後も、お使
いになるかたが
いつでも見られ
るところに保管
願います。

修理サービスを依頼する前に

■異常が生じたときは、以下の点をお調べになり、それでも改善しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
電源を入れても作動しない	●プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●羽根やガードがしっかりと取り付けられていますか。
羽根はまわるが異常音がある	●羽根やガードはしっかりと取り付けられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。 ●羽根やガードに埃などが付着していませんか。
焦げ臭いにおいがする	●部品が破損している可能性があります。運転を停止してください。
リモコン操作ができない	●リモコンの電池が切れていませんか。
他の製品のリモコンに反応する	●不具合ではありません。同じ赤外線信号を使用しているために干渉してしまう ことがあります。干渉する製品をそれぞれ離して使ってください。

修理サービスについて

よくお読みください

(1)保証書

●この説明書の裏表紙に保証書がついています。保証書は、お買い上げ
の販売店で『販売店・お買い上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容
をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

(2)修理を依頼されるとき

- 保証期間中でも
保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。保証書の
規定に従って、お買い上げの販売店が修理受付させていただきますので、
恐れ入りますが、製品と保証書・購入証明書をご持参ください。なお
弊社への直接の修理の送料についてはお客様負担となりますので、
あらかじめご了承ください。付属品は消耗品のため有料となります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて
修理いたします。製品名、品番、お買い上げ日、故障の状況(でき
るだけ具体的に)をご連絡ください。
- 修理料金については
修理料金の内容は技術料、部品代となっております。

技術料:故障箇所の診断、修理及び部品交換、調整、修理
完了時点検などの作業にかかる費用。
部品代:修理に使用した部品及び補助材料代。

(3)補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するため必要な部
品)の最低保有期間は、製造終了後8年です。

(4)ご使用中ふだんと変わった状態になったときは

ただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・
修理をご依頼ください。
●お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特
殊な技術が必要です。



(5)修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買い上げの販売店、ま
たはご相談窓口にご依頼ください。

(6)設計上の標準使用期間について

本機の、設計上の標準使用期間は5年です。設計上の標準使用期間を超え
て使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれ
があります。この年数は下表の標準的な使用条件の中で算出しています。

扇風機の設計標準使用期間の標準的な使用条件(概要)					
環 境 条 件	電 圧	100V	設 定 時 間 等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	周 波 数	50Hz/60Hz		1日使用回数	5(回/日)
	温 度	30℃		1年間の使用日数	110(日/年)
	湿 度	相対湿度65%		スイッチ動作回数	550(回/年)
	設 置 条 件	標準設置		首振運転の割合	100%
負 荷 条 件	定 格 負 荷				

●本機の設計上の標準使用期間は上記使用条件にもとづく。

仕
様

種 類		リビング扇風機	品 番	SKJ-3503DR
外形寸法	幅	約410mm	電 源	100V 50/60Hz
	奥 行	約410mm	定格消費電力	20W
	高 さ	約715～910mm	回 転 数	約1100rpm
質 量		約2.8kg	首 振 角 度	左右:約90° 上下:俯角約8° 仰角約16°
コードの長さ		約1.6m	風 量	約46m³/min
安全装置		電流ヒューズ(2A)	風 速	約175m/min

●製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

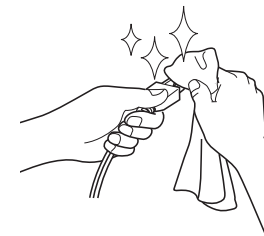
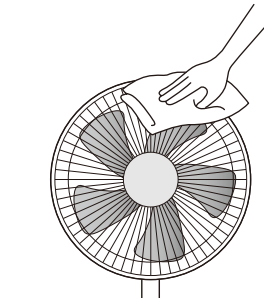
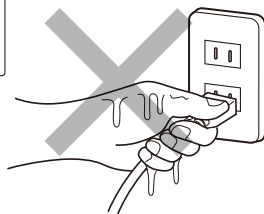
愛情点検	長年ご使用の扇風機の点検を! こんな症状がでていませんか?
	●電源を入れても、ファンが回らない。 ●ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。 ●回転するときに異常な音や振動がする。 ●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。 ●電源コードが折れ曲がったり破損している。 ●電源コードに触れると、ファンが回ったり、回らなくなったりと不安定。 以上のような症状のときは、 使用を中止し、故障や事故 の防止のため必ず販売店に 点検をご相談ください。

お手入れと保管について

お手入れについて



- お手入れの際は必ず差込みプラグを抜いてください。
また、濡れた手で抜き差ししないでください。
不意に作動してケガや感電の原因になります。
- お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。
感電やショート・故障のおそれがあります。
- 本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。
汚れがひどい場合は、ぬるま湯か中性洗剤を布に含ませ拭きとっていただくと、汚れが取りやすくなります。
また、中性洗剤を使用した場合は、水を含ませた布で完全に拭き取った後、さらに乾いた布で拭いてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、灯油、ベンゾール、みがき粉、アルカリ性洗剤、たわしなどは塗装面や樹脂部が変色、変質するおそれがあるため使用しないでください。
- 長い時間で使用になると、差込みプラグとコンセントの間にほこりや水分が付着し、発火(トラッキング現象)するおそれがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布で拭取ってからご使用ください。

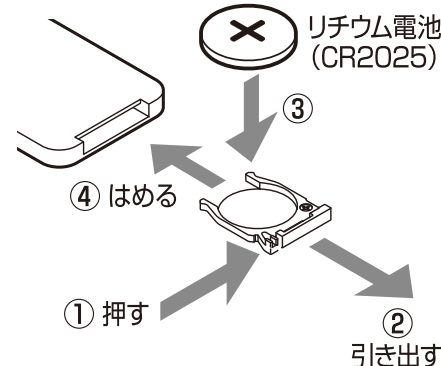


長期間経過したものは、安全のため、販売店に点検を依頼してください。(有料)
(本機的设计上の標準使用期間は5年です。)

電池交換のしかた

リモコンの動作が鈍くなったり動作距離が短くなったら、リモコン内の電池の交換時期です。市販の指定電池をお買い求めいただき、下記の手順で交換して下さい。(指定電池CR2025)

リモコンから電池ホルダーを右図に従い、矢印方向に引き出す。
電池ホルダーに、電池の+を上にして電池を入れ、電池ホルダーをリモコンに押し込みます。



ご注意

- 指定以外の電池を使用しない。
 - プラス(+)とマイナス(-)の向きは正しく入れる。
 - ショートさせない。
 - 分解・加熱をしない。
 - 長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
- ※電池の取り扱いを誤ると、破裂や液漏れなどによりケガや故障の原因になります。

保管のしかた

梱包箱または、お手持ちの袋に梱包して湿気のないところに保管してください。

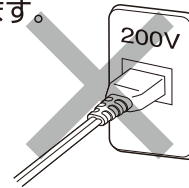
警告

交流 100V 以外では使用しない。

- 火災・感電の原因になります。



禁止

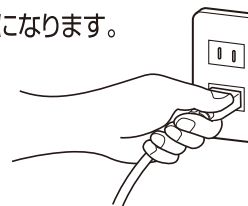


差込みプラグは根元まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因になります。



強制

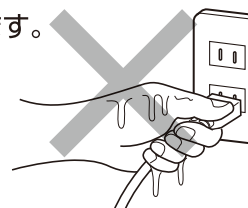


ぬれた手で差込みプラグや操作パネルなどをさわらない。

- 感電の原因になります。



禁止

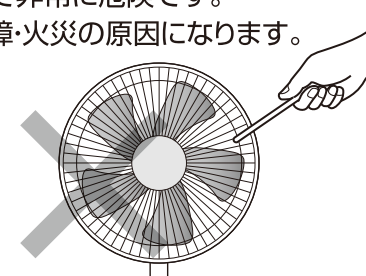


開口部やすき間にピン・針金などの金属物、異物をいれない。

- 高圧電流で非常に危険です。
感電や故障・火災の原因になります。



禁止

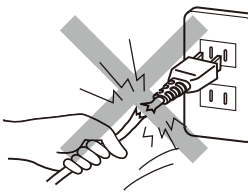


差込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずにプラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発火することがあります。



強制

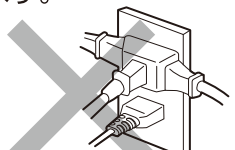


定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。
また、コードはたこ足配線や延長しない。

- 火災の原因になります。



禁止



コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。また、電源コード・差込みプラグが傷んだときは使用しない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



禁止

差込みプラグのコードやコネクタは束ねたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。

- 電源コードが破損する原因になります。
●傷んだまま使用すると感電や火災の原因になります。



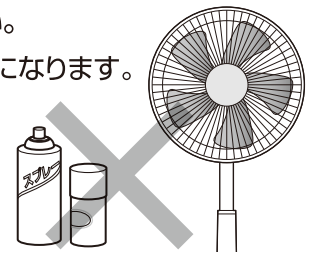
禁止

燃えやすいものや、スプレー缶を本体近くに置かない、使わない。

- 爆発や火災の原因になります。



禁止

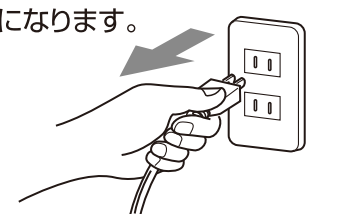


お手入れの際は、必ず差込みプラグをコンセントより抜いておく。

- 感電・ケガの原因になります。



プラグを抜く



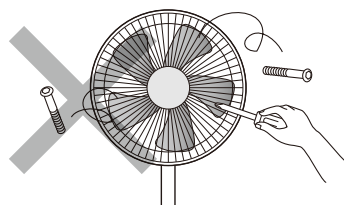
警告

改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人分解したり修理しない。

- 火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口にご相談ください。



分解禁止



差し込みプラグのホコリなどは定期的にとる。

- ホコリなどがたまり、湿気などで絶縁不良となり、感電や発熱・発火による火災の原因となります。



強制



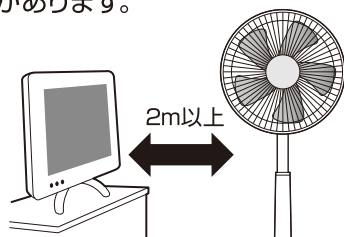
注意

テレビ、ラジオ、電子機器、赤外線リモコンが受信できる機器などのそばに置かない。2m以上あける、赤外線信号が届かない距離に離す。

- 赤外線信号の干渉による誤動作や、受信障害などの不具合が発生することがあります。



強制

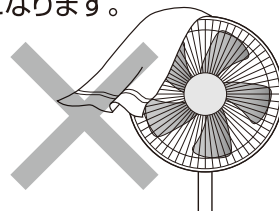


本体に衣類、タオルやふとんなどをかけて使用しない。
また、落ちたものがかかる場所で使用しない。

- 故障や火災の原因になります。



禁止

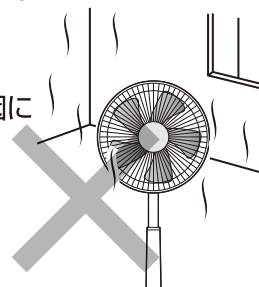


高温、多湿となる場所（例：バスルーム・炊事場など）では使用しない。

- 漏電や火災の原因になります。
- 故障・寿命低下の原因になります。



水場使用禁止

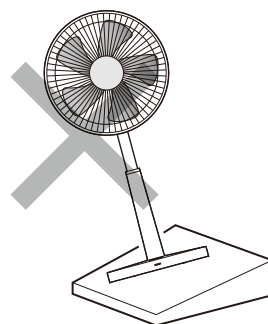


不安定な場所では使用しない。

- 故障や事故の原因になります。



禁止



風を長時間体にあてない。



禁止

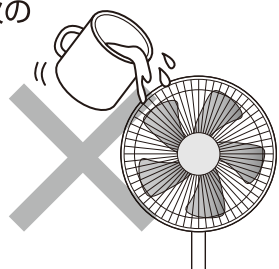
- 健康を害する恐れがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。

本体や操作パネルに水などをかけない。

- 感電やショート・発火の原因になります。



水場使用禁止



⑥『モード』ボタン

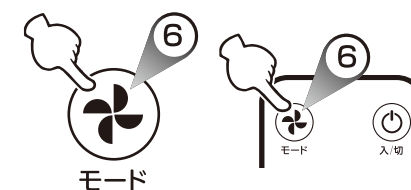
- 運転中に『モード』ボタンを押すたびに、連続→リズム→おやすみ運転の順に切り替わります。

●リズム運転

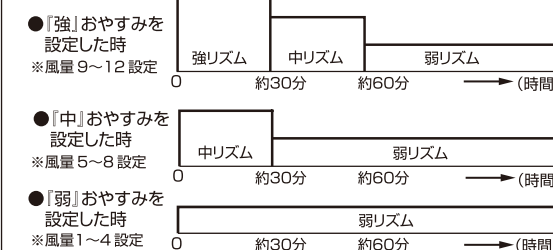
設定した風量に応じて、風量が一定間隔で変化しながら運転をします。設定風量1~4(弱リズム)、5~8(中リズム)、9~12(強リズム)の各範囲で異なるパターンが適用されます。

●おやすみ運転

設定した風量に応じて、風量が一定間隔で変化しながら運転をします。設定風量1~4(弱おやすみ)、5~8(中おやすみ)、9~12(強おやすみ)の各範囲で異なるパターンが適用されます。運転開始から30分経過すると、1段階風量範囲が下がります。



■『おやすみ』風量パターン(イメージ図)



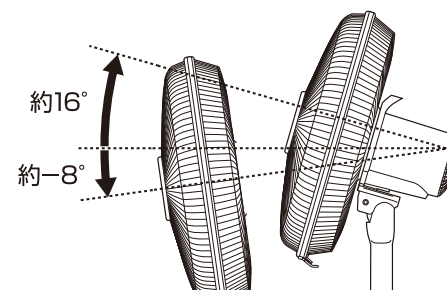
設定メモリ機能について

- 電源を切った後で再度電源を入れると、前回の設定状態(風量・首振り・モード)で運転を再開します。ただし、一度コンセントを抜くと初期状態に戻ります。

風向きの変えかた

風向きを上下に変えたいとき

- 運転を停止後、俯角約8°、仰角約16°で手で角度調節を行ってください。
- モーター部を持って上下に向きを変えてください。



風向きを左右に変えたいとき

自動首振り

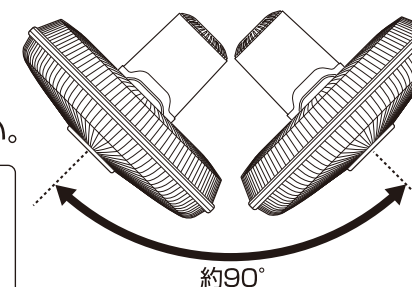
- 本体かリモコンの左右首振りボタンで操作してください。



左右首振り

手動首振り(二重首振り)

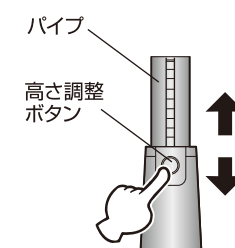
- 運転を停止後、モーター部を持って左右に向きを変えてください。



- 使用中にガードを持って、上下・左右に風向きを変えないでください。
- ガードを持ってむりやり強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、けがをするおそれがあります。

高さ調節をしたいとき

- 本体背面にある高さ調節ボタンを押して手動で調節します。高さ調節ボタンを押しながら、パイプを上または下にスライドし、好みの高さに調節してください。
- 持ち運びする場合には、パイプを一番下に押し下げて固定してください。



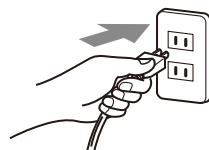
- 羽根・ガード・ベースをつけずに高さ調節ボタンを押さないでください。
- けがの原因になります。

使いかた

準備

差込みプラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

※差込みは必ず本体を立てた状態で、コンセントに差し込んでください。



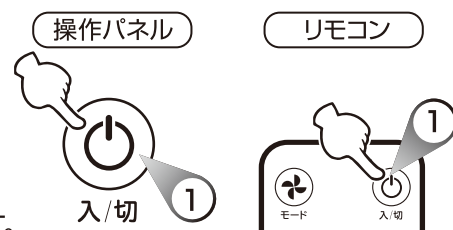
操作ボタンの使いかた

①『入/切』ボタン

- 『入/切』ボタンを押すと連続、風量6で運転を始めます。

運転を全て停止する

- 運転中に『入/切』ボタンを押すと、全ての運転を停止します。



②『風量UP』ボタン

- 『風量UP』ボタンを押すたびに風量が上がります。風量は、1～12段階になります。

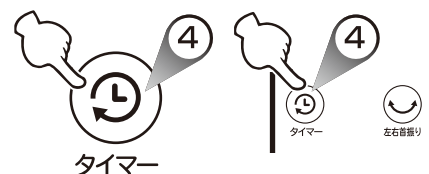


③『風量DOWN』ボタン

- 『風量DOWN』ボタンを押すたびに風量が下がります。風量は、1～12段階となります。

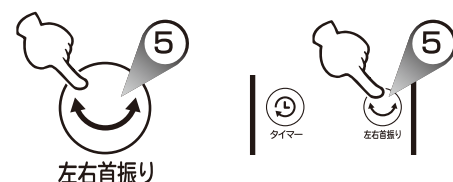
④『タイマー』ボタン

- 『タイマー』ボタンを押すと、00h(OFF)→1h→2h→...→12h→00h(OFF)→1hの順に循環します。設定したい時間に合わせてしばらく待つと、タイマーが設定されます。設定した時間経過後運転を停止します。
- タイマーボタンを押した後は、風量UPまたは風量DOWNボタンでもタイマー設定の増減ができます。
- タイマー設定中は約5秒間隔で風量とタイマー時間を交互に表示します。



⑤『左右首振り』ボタン

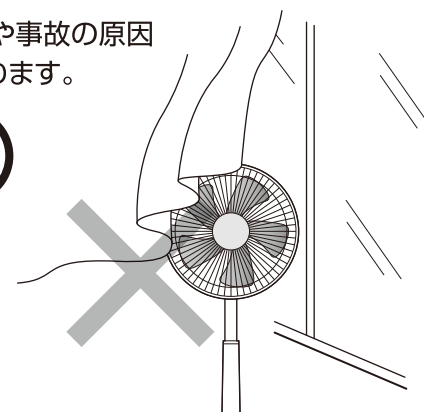
- 『左右首振り』ボタンを押すと、左右首振りを始めます。



注意

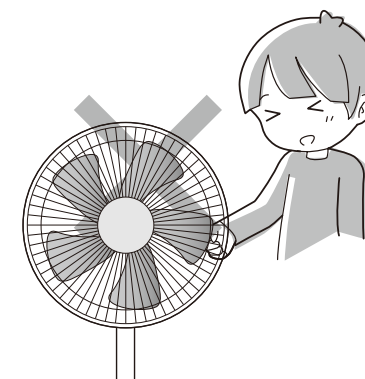
カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。

- 破損や事故の原因になります。



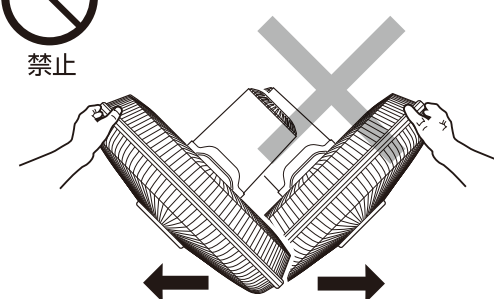
ガードの中や可動部へ指など入れない。

- けがをするおそれがあります。特にお子様にご注意ください。



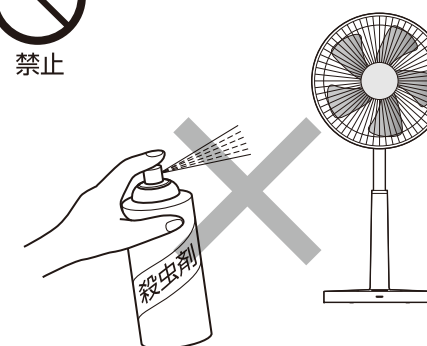
ガードを持って手で左右に動かさない。

- 破損や故障の原因になります。必ずモーター部を持って向きを変えてください。



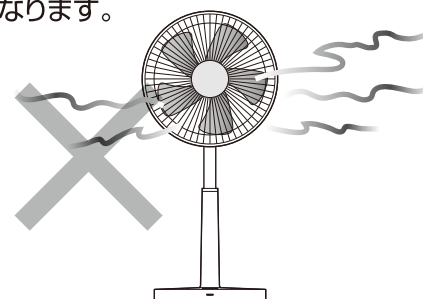
殺虫剤をかけたり、ベンジンやシンナーでふいたりしない。(整髪料、掃除用など)

- 感電やショート・発火の原因になります。



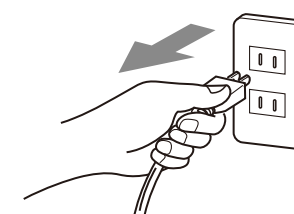
異常時(異常音、こげ臭いなど)は、運転を停止して差込みプラグを抜く。

- 異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。



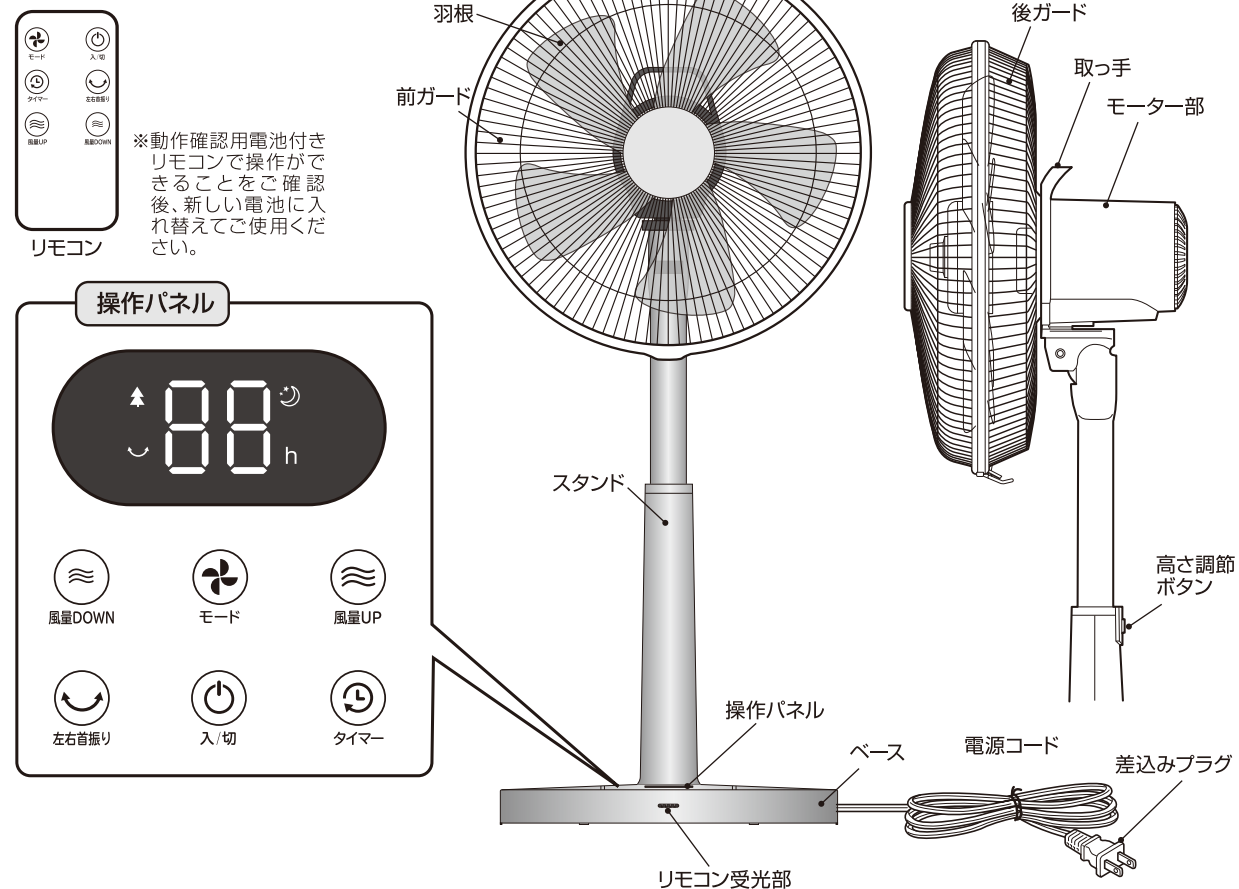
長時間で使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜いておく。

- 感電や火災の原因になります。



各部のなまえ

※製品は、イラストと少し異なることがあります。

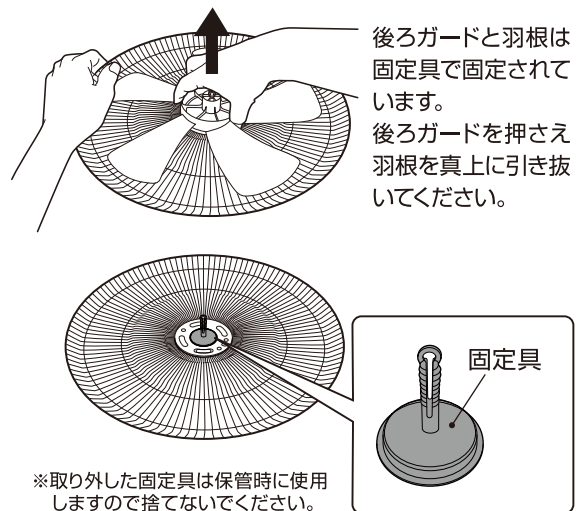


組み立てかた

※ご使用前に必ず下記の要領で準備してください。お買い上げ時点のままではご使用になれません。

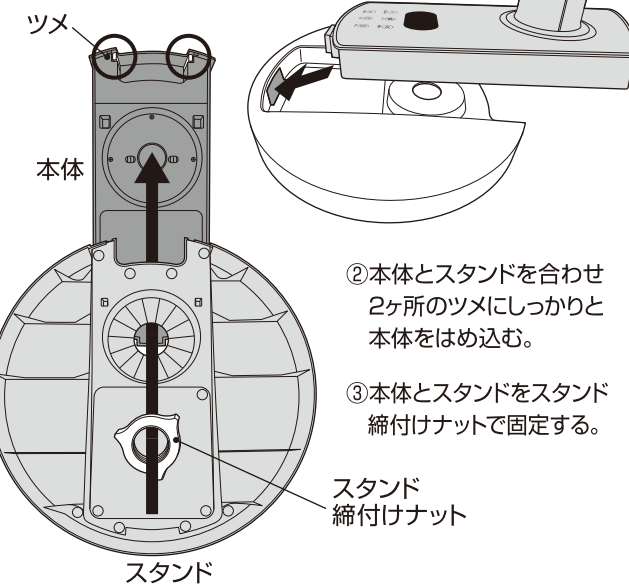
準備

扇風機は分解して梱包してありますので、次の説明に従って正しく組み立ててください。梱包部品は、この扇風機を収納するときに必要ですので梱包箱と共に保管してください。



スタンドの組み立てかた

①本体のリモコン受光部を矢印のようにベースの差し込み穴にはめる。

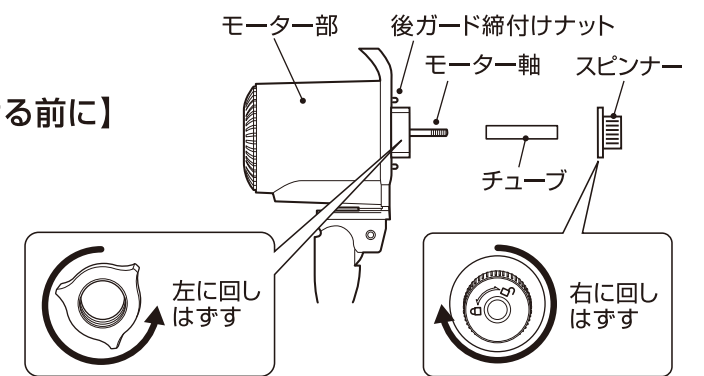


本体の組み立てかた

【後ガード・羽根・前ガードを取りつける前に】

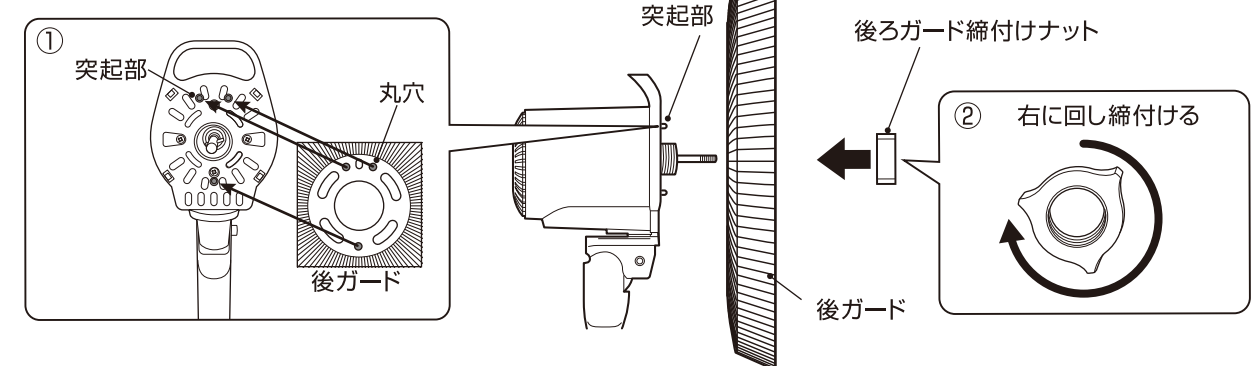
- ①スピナーを右に回してはずしてください。
- ②後ガード締付けナットを左に回してはずしてください。

※チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので捨てないでください。



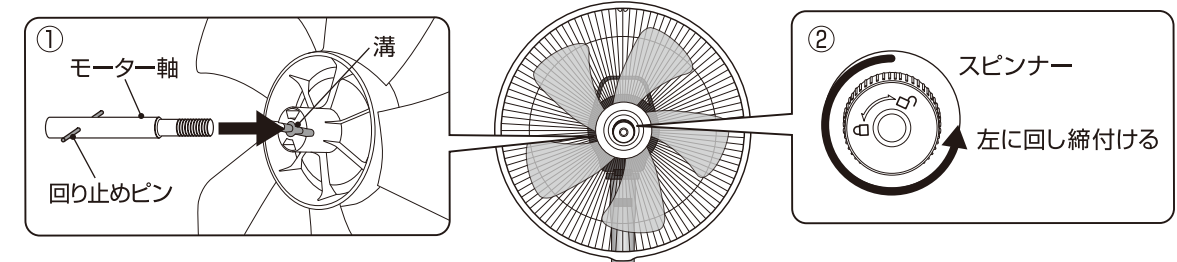
●後ろガードを取りつけます。

- ①モーターカバーの突起部に、後ガードの丸穴を合わせてはめ込みます。
- ②後ろガード締付けナットを右に回して使用中ゆるまないようにしっかり締付けてください。



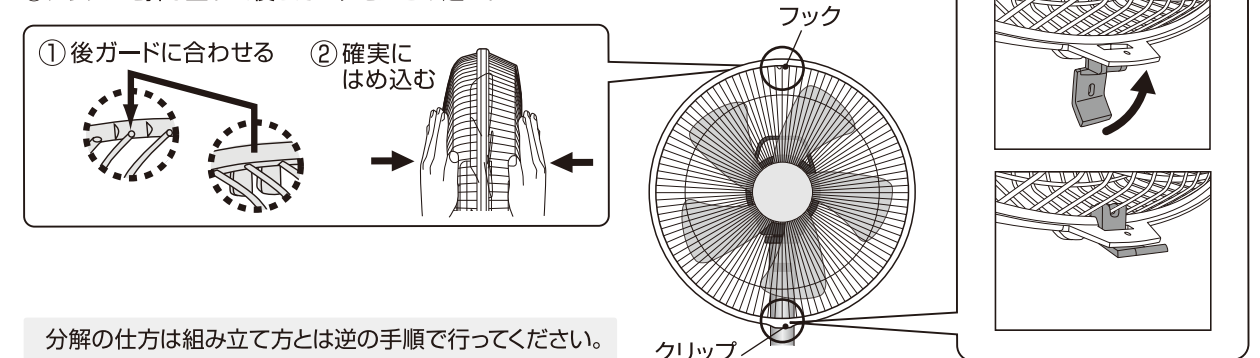
●羽根を取りつけます。

- ①羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽を差し込みます。
- ②スピナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかり締付けてください。



●前ガードを取りつけます。

- ①前ガードフックを後ガードに合わせて掛けます。
- ②前ガードを押さえて後ろガードに「ガチッ」というまで確実にはめ込み、固定してください。
- ③クリップを押し上げて後ろガードをはさみ込む。



分解の仕方は組み立て方とは逆の手順で行ってください。